

BCG接種後の経過

通常の反応と、コッホ現象（お子さんが知らない間に結核に感染している可能性がある場合に出る反応）の経過を示しています。

通常の反応



血が滲む。

接種の際に針を強く押し付けますので、この期間に接種部が針のとおり丸く腫れたり、血が滲んだり、赤くなったりすることがありますが、これは正常な経過と考えられます。



針痕の先に白い
膿みができる。



腫れや反応が
最も強くなる。



腫れや反応が
弱くなってくる。



癬痕を残して
反応が収まる。

接種後

30分

2日

5日

7日

2週間

4週間

6週間

10週間

4か月

コッホ現象

黄色い
膿み



以降、腫れや反応が
弱くなってくる。

コッホ現象かな？と思ったら

変化に気付いたら、2～3日以内に接種医療機関で受診してください。
接種後2日程度で、写真のように、接種部に黄色い膿みを伴う盛り上がりが見えている場合は、コッホ現象が疑われます。救急外来を受診するほどの緊急性はありませんが、接種医療機関を受診し、受診後に下記まで必ずご連絡ください。